

地球惑星科学委員会分科会の設置について

分科会等名：地球惑星科学委員会 COSPAR（宇宙空間研究委員会）分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>COSPAR（宇宙空間研究委員会）は1957-1958年にわたって行われた国際地球観測年（IGY）での観測ロケット及び人工衛星による研究を更に協力的に進めるために1958年10月国際科学会議（ICSU）によって創設された Scientific Committee である。国際的な科学総会の開催、出版物の刊行等を主な手段として、研究成果・情報・意見を交換することにより、観測ロケット、人工衛星、気球を用いたあらゆる種類の宇宙空間の科学研究を推進することを目的としている。また、ICSUに自身の活動を報告するとともに、国連その他の組織に対し宇宙空間研究に関わる科学上の助言を与えることも役割である。</p> <p>2005年9月までは、日本学術会議宇宙空間研究連絡委員会が、その後は日本学術会議地球惑星科学委員会国際対応分科会 COSPAR 小委員会が、日本を代表して国内委員会の役割を担っていた。そして、国内関連学会・研究者が COSPAR の活動を通して、国際的な宇宙科学の振興と人類社会への貢献に寄与するのを支援してきた。1998年には名古屋市においてアジア初の COSPAR 科学総会を開催した。COSPAR の存在度は高くなり、最近では毎回の科学総会には約250名の日本人科学者が参加している。これまでの、国内委員会の活動を継承しつつ、新しい日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化するのが、本分科会設置の目的である。</p>
4	審議事項	<p>1. COSPAR と連携した国際的および国内的な宇宙空間科学の振興、普及および社会貢献に関する事項</p> <p>2. COSPAR に関する役員等の推薦、各メダル・アオードの受賞者の推薦、国際会議等への代表の派遣、国際会議等の日本での開催・招致に関する事項、その他</p>
5	設置期間	<p>時限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	